

「もしものための防火ハンドブック」名古屋市内の小学校に贈呈します。

株式会社パロマ（愛知県名古屋市/代表取締役社長：小林弘明）は、2024年9月1日（日）の「防災の日」に合わせ、「もしものための防火ハンドブック」を名古屋市内の小学校に贈呈いたします。

この活動を始めて4年目を迎え、今回は名古屋市立の小学校、全265校の小学4年生、約18,000人に配布をいたします。



防火ハンドブック



安全チェックポイント、避難時の注意点などを解説

「もしものための防火ハンドブック」では、火事を防ぐために備えて欲しいものや、身の回りの出火原因のチェックポイントなどの事前準備、火事が起こってしまった時の対応などを学ぶ事ができます。また、子供が理解するだけでなく、家庭での話し合いや共に取り組む事を促すつくりとなっています。

また、パロマではこの防火ハンドブックを用い、小学校にて『火災の知識を深める授業』を、消防署と共同で行っています。この授業では実際の消火器体験や、ガスコンロを触るなどを、意識を向上させるものです。パロマはこのような活動を通し、防災防火の一助となるべく継続的に活動してまいります。



連絡帳袋（チャックファイル）同時配布します。



防火ハンドブックを使った『火災の知識を深める授業』の様子

《防火ハンドブック 概要》

- 16 ページ・カラー
- 監修 : 名古屋市消防局・公益社団法人全国消費生活相談員協会
- 後援 : 名古屋市教育委員会
- 発行 : 株式会社名古屋グランパスエイト・株式会社パロマ
- 防火ハンドブック (PDF) URL・QR コード

<https://www.paloma.co.jp/vc-files/vs-files/csr/safety/pdf/boukahandbook.pdf>



以上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社パロマ 広報室 : 052-824-5251 (直通)

内容は発表時のものです。ご覧になった時点で、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。